MICRONIX

MR2300 EMI事前評価システム

◇EMI事前評価システム

[アプリケーション　～*Application*～]

試験サイトに被測定装置(EUT)を持ち運んでEMI試験(放射性妨害波測定、伝導性妨害波測定)を度々実施しなくても、手元で簡易的にEMI試験対策のための評価測定が行えます。本編ではEUTにノートパソコンを使ったデータ例を紹介します。

※CISPR11,CISPR22,EN55011,EN55022,CCI(classA/B),FCC part15に準拠

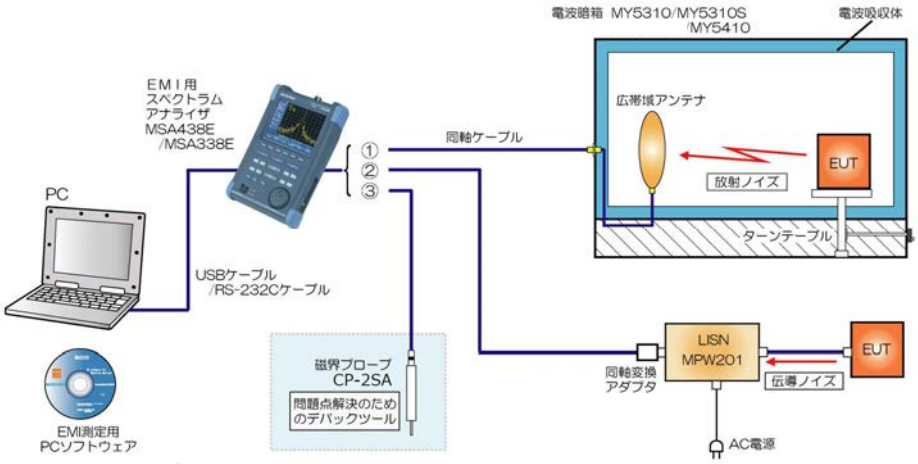
[ソリューション　～*Solution*～]

①放射ノイズ測定を電波暗箱(MY5310/MY5310S/MY5410)内で行えます。

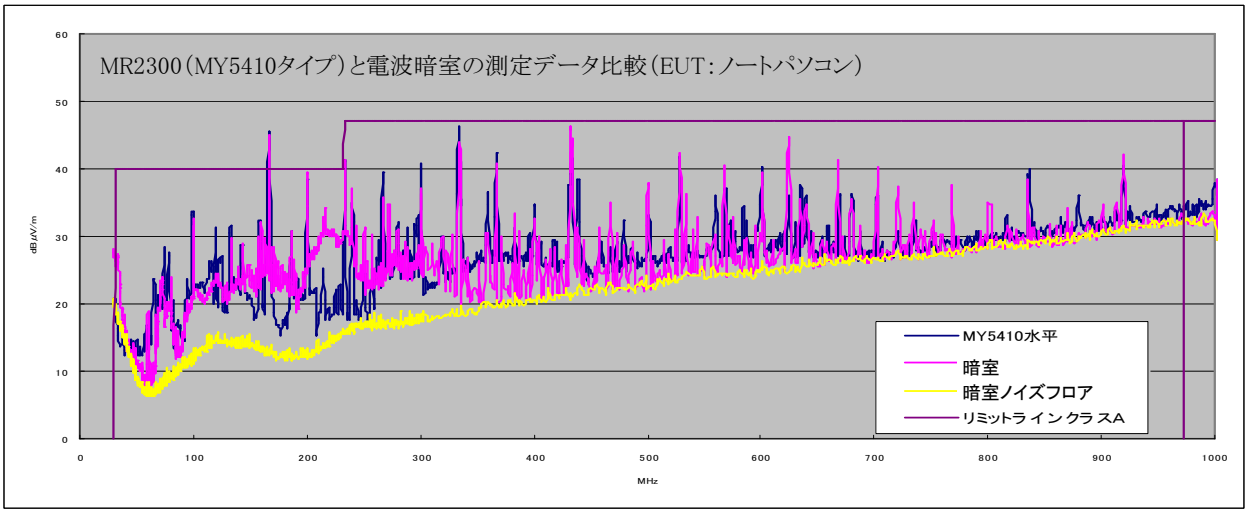
②電源ポート伝導ノイズ測定をラインインピーダンス安定化回路網(MPW201B)を用いて行えます。

③オプションの磁界プローブ(CP-2SA)を用いてノイズ発生源をスポットで測定する事が出来ます。

※付属のPCソフトウェアをPC(システム外)にインストール、通信ケーブルを介して通信する事で、放射妨害波/伝導妨害波測定の結果をPC画面上に表示させる事や自動測定が可能となります。



※電波暗室との比較において、ピーク値の相関が取れていることが分かります。



2009/12

マイクロニクス株式会社

〒193-0934　東京都八王子市小比企町2987-2
TEL. 042-637-3667　FAX. 042-637-0227

URL　http://www.micronix-jp.com
E-mail　micronix_j@micronix-jp.com